

●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがらです。

□の数字は、教科書のページ数です。

1年 ひきざん

□ 19～28

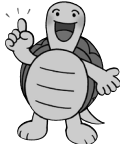
- 14-8, 13-6のような、くり下がりのあるひき算ができるようにします。

〈計算のしかた〉

$$\begin{array}{r} 14 - 8 \\ \swarrow \searrow \\ 10 \quad 4 \end{array}$$

- (1) 14を10と4に分ける。
- (2) 10から8をひいて2。
- (3) 2と4で6。

ひかれる数を
10といくつ、に分ける
ことがポイントだよ。



くり上がりのあるたし算やくり下がりのあるひき算は、上の学年での筆算で使われます。ひき算カードなどで、しっかり練習させましょう。

2年 かけ算(2)

□ 23～34

- 5, 2, 3, 4のだんの九九にひきつづき、**6のだん**, **7のだん**, **8のだん**, **9のだん**, **1のだん**の九九の練習をします。
7のだんは唱えにくく、まちがえやすいので、特に気をつけましょう。
九九の表や図を使って、目で見ながら、何度も練習しましょう。

あせらず、少しずつ練習しよう。
くり返し練習すれば、だいじょうぶよ。



3年 小数

□ 38～48

- 水のかさを使って、**小数の表し方**を知り、数直線を使って**小数の大小**を比べたり、**小数のたし算**や**ひき算**のしかたを学習したりします。

〈小数の計算〉

$$\begin{array}{r} 2.6 \\ \uparrow \uparrow \uparrow \\ \text{一 小 小} \\ \text{の 数 数} \\ \text{位 点 第} \\ \text{一 位} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.3 \\ + 1.8 \\ \hline 4.1 \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.3 \\ - 1.8 \\ \hline 1.5 \end{array}$$

1. 位をそろえてかく。
2. 整数のたし算やひき算と同じように計算する。
3. 上の小数点にそろえて、答えの小数点をうつ。

4年 小数, そろばん

□ 33～53

- 0.1より小さいはしたの表し方を知り、小数の位取りを学習します。また、**小数のたし算**や**ひき算**のしかたも学習します。

$$\begin{array}{r} 2.685 \\ \uparrow \uparrow \uparrow \uparrow \uparrow \\ \text{の 数 10 100 1000} \\ \text{位 点 の の の} \\ \text{(小) (小) (小)} \\ \text{数 数 数} \\ \text{第 第 第} \\ \text{一 二 三} \\ \text{位 位 位} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.15 \\ + 1.43 \\ \hline 3.58 \end{array} \quad \begin{array}{r} 5.67 \\ - 3.44 \\ \hline 2.23 \end{array}$$

1. 位をそろえて書く。
2. 整数のたし算やひき算と同じように計算する。
3. 上の小数点の位置にそろえて、答えの小数点をうつ。

- そろばん**を使って、たし算・ひき算をするしかたを学習します。

5年 割合(1), 図形の面積

□ 32～65

- 割合の考え方と用語、計算のしかたを学習します。

割合 = くらべる量 ÷ もとにする量

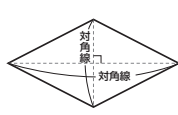
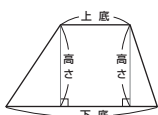
百分率 = % で表した割合

歩合 = 割・分・厘で表した割合

- 四角形**と**三角形**の面積の求め方を学習します。

【面積の公式】

- 平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ
- 三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2
- 台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2
- ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2

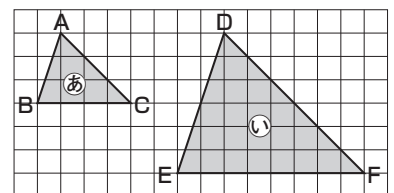


6年 拡大図と縮図

□ 170～182

- 図形を**拡大**, または, **縮小**するしかたを学習し, **縮尺**についても学びます。

拡大図 ↔ 縮図



- 対応する辺の長さの比は等しい。
- 対応する角の大きさは等しい。

